

2005.09.20：総務財政委員会

「P F I 事業のあり方について」

池田友信委員

今、そういう話出ましたので、この原因追求をここでやる、P F I 方式についてのあり方をぜひこの機会にやっていただきたいんですが、原因の問題に一言私も言いたい部分はですね、同じ仙台市で地震を受けたエリアの中での温水プール。同じように斜め振れどめ材をしてないプールが5ヶ所あるんですよ。それからクリアランスもとっていないものもあるんですよ。今回の松森だけじゃなくて、同じように振れどめを設置していない温水プールが落ちてないんですから、そういう部分の調査もして、本当にそれらが原因なのか。私も国土交通省がすぐに来て、すぐに見解を出すなんていうのは、私はちょっとおかしいと思っているんです。ですから上下なのか斜めなのかあるいは今の言っている建物なのか含めてですね、建設の方で十分調査をしてもらおうと思うんですが、それを踏まえてそのP F I 方式のあり方とかそれから責任のあり方とか行政側がどういう部分で責任をとるんだというそういう見解をね、この機会に出さなくてはいけないと思うんですね。ですからそういう部分では、問題が起きたとこだけじゃなくて、起きないところの同じような施設の状況も調査をして、それはきっちりといろんな方面から出た分析とあわせて仙台市は仙台市としての判断を出さないといけないと思うんです。それだけはちょっと申し入れたいと思います。